



## 理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、親・地域の多様な子育ての要求を受け止め、  
助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべての  
ものの生命を大切に、平和な社会をめざす保育園

## めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し  
実現しようとする子ども
- 3、自分を大切に、仲間を大切にする子ども

## 保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、子どもの全面発達を保障する
- 2、保護者と子育てを共同する
- 3、保育園の社会的役割を果たす

あわ雪

雪がふる  
雪がふる

落ちては消えて  
どろどろな、  
ぬかるみになり  
雪がふる。

兄から、姉から、  
おとにいもと、  
あとから、あとから  
雪がふる。

おもしろそうに  
まいながら、  
ぬかるみになり  
雪がふる。

金子みすず

金子みすず  
童話集  
著



11月、なんと東京に初雪が降りました。冬本番、寒さの厳しい日々が続きそうです。

寒さの影響もあるのか、例年よりも早くインフルエンザや、胃腸炎などの感染症が各地で広がっていると報告されています。保育園では、11月の職員会議で感染症についての学習会を行いました。実際園内で子どもが嘔吐したことを想定し、大人同士の動き、処理の仕方を各クラスに分かれてシュミレーションしました。感染を最低限に防げるように確認をしました。

就学に向けての取り組みとして、9月と11月に近隣の保育園と合同で、給田小学校と烏山北小学校の校長先生を講師にお願いし、学校説明会を行いました。小学校に上がるまでに準備していくこととして「規則正しい生活」が基本になることを共通して話されていました。また、11月に行われた給田小学校の学芸会へたかさんが行って、1年生の劇を観賞しました。少しずつ学校への期待へつながっていかれたらと思います。

父母会よりバザーの収益から、絵本の寄付がありました。ありがとうございました。

各クラスから希望の本を聞いて、本屋さんに注文しています。届きましたら改めて紹介いたします。

園長 岡本 友子

## 12月の予定

- 12月 8日(木) 健康診断  
9日(金) ミニコンサート 17:15～日本女子体育大学第6 体育館にて  
13日(火) 体験保育  
15日(水) 身体測定 やきいも(予備日は16日)  
22日(木) 健康診断  
12/29～1/3 保育園は年末年始でお休みとなります



## お知らせ

- \* げんき(世田谷区発達障がい相談・療育センター)の巡回訪問を受けました(年2回) スタッフの方とお昼を食べながらの雑談の中で、苦手を克服する方法として、「よい経験の上書き」というお話を聞きました。例えば、花火がこわいという場合、大きな音が苦手なこわいのですが、友だちと花火に行って食べ物を食べたりして楽しかった・・・花火の音も気にならなかった・・・という楽しかった思いが上書きされると、「それほどこわくなかった」と、克服していくというものでした。先日のあひる組のおにぎりの日も最初はピーマンが入っていることで、苦手な子どもが気にしていたそうですが、どの形がよいかなどで盛り上がるうちにすっかり忘れてしまったようで、何度もおかわりして食べていたというエピソードを聞きました。こうして楽しい経験が上書きされていくと、いつか「それほど嫌いじゃないかも」と、なることでしょう。
- \* 明星の中学生が体験学習で5日間来ました。最初はどうやって関わってよいかドキドキしたようですが、「子どもたちから声をかけてもらい、遊んであげることで子どもたちが喜んでくれることが嬉しかった」と感想を語ってくれました。中学生の子が、日に日に表情が明るくなり、言葉の数も増えていく姿を見て、人は誰かの頼りにされることが、生きる力になるのだとあらためて感じました。